



製品種類: 冷蔵庫

機種名: NR-F607WPX

販売年度: 2021年



取組項目(アセスメント評価項目)

番号	取組項目	説明
1	減量化・減容化	
2	再生資源・再生部品の使用	
3	包装	
4	製造段階における環境負荷低減	
5	輸送の容易化	
6	使用段階における省エネ・省資源等	✓
7	長期使用の促進	
8	収集・運搬の容易化	
9	再資源化等の可能性の向上	
10	手解体・分別処理の容易化	
11	破碎・選別処理の容易化	
12	環境保全性	✓
13	安全性	
14	情報の提供	✓
15	LCA (ライフサイクルアセスメント)	



製品アセスメントの概要

昨今の社会情勢において水道光熱費の支出は増加傾向であり、購入視点の上位に省エネ性能が入ることから、コンプレッサー高効率化、大型熱交換器の採用等により省エネ性向上を図った大容量冷蔵庫を開発した。また、IoT技術を活用し、お客様の位置情報や地域の外気温情報と連携し、より細かな省エネ設定、運転ができるようにした。さらに、重量検知プレートにて外出先から指定食材の在庫管理を可能とした。



改善等の具体的な内容

[] の中の数字は関連する評価項目の番号です。

1. 使用段階における省エネ・省資源等 [6]

【新規】

1-1 下記技術を採用し、年間消費電力量 (JIS C 9801-2015) を従来機種※1より、約8%削減(273→252kWh/年)し、2021年省エネ基準達成率124%を実現。

(1)摺動距離を短縮したクランクシャフト採用の新型コンプレッサーを採用し、摺動ロスを低減することで高効率化。

(2)機械室の庫外熱交換器を大型化し、放熱量を増加することにより、コンプレッサーの入力を削減。

1-2 実使用上の省エネ性向上のため、従来の「エコナビ」機能を強化し、スマートフォンのGPS機能による位置情報や登録地域の気象データと連携し、自宅を離れるとき節電する「お留守番モード」、まとめ買いの前に事前に冷却する「お買い物準備モード」、また、冷やしきを抑制する「冬季省エネ運転」を新たに追加。

2. 情報の提供 [14]

(1)無線LANに対応し、専用アプリを使ったスマートフォンで、エコナビの運転状況、製氷の状態、扉閉め忘れなどを確認できる。

【新規】

(2)重量検知プレートを新たに搭載し、外出先から管理したい食材の残量を確認できる。

3. 環境保全性 [12]

- (1) ノンフロン冷媒を採用 (R600a)
- (2) J-Mossに対応

※1比較対象機種: NR-F606WPX

構造等の図



お留守番モード＆お買い物準備モード



重量検知フレート

© 一般財団法人家電製品協会